

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6331 URL https://www.kakoki.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 根木 貴晴 (TEL) 044-333-5354
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	21,200	△0.9	1,902	39.2	2,163	43.5	1,536	30.9
2022年3月期第2四半期	21,399	0.9	1,367	16.0	1,507	18.6	1,173	29.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,303百万円(2.4%) 2022年3月期第2四半期 1,272百万円(△12.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第2四半期	円 銭 201.74	円 銭 —
2022年3月期第2四半期	154.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年3月期第2四半期	百万円 49,105	百万円 28,085	% 57.2	円 銭 3,687.48
2022年3月期	50,521	27,307	54.1	3,589.31

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 28,085百万円 2022年3月期 27,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 70.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期(予想)			—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	46,000	1.2	2,800	1.1	3,050	△5.6	2,150	△15.6	282.37	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	7,913,950株	2022年3月期	7,913,950株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	297,528株	2022年3月期	306,023株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	7,614,124株	2022年3月期2Q	7,597,043株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の急激な感染再拡大がありました。経済社会活動の正常化に向けた動きの中で、個人消費、民間設備投資には持ち直しの動きもみられました。一方で、ウクライナ情勢の長期化、急激な円安の進行、資源・原材料価格の上昇や供給面での制約とこれに伴う物価上昇など、景気は先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、21,200百万円と前年同四半期に比べ0.9%の減少となりました。損益面におきましては、人件費や旅費及び交通費の増加等による販売費及び一般管理費の増加がありましたが、為替差益の影響、工事採算の改善により売上原価率が改善したため、営業利益は前年同四半期に比べ39.2%増加の1,902百万円となりました。経常利益は、営業利益の改善に加え保有する外貨建資産に対する為替差益等により、前年同四半期に比べ43.5%増加の2,163百万円となりました。特別損失に固定資産撤去費用65百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ30.9%増加の1,536百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高15,044百万円(前年同四半期比4.9%減少)、営業利益918百万円(前年同四半期比14.4%増加)となりました。

単体機械事業については、売上高6,156百万円(前年同四半期比10.3%増加)、営業利益983百万円(前年同四半期比74.4%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,415百万円減少の49,105百万円となりました。これは、仕掛品の増加973百万円、材料貯蔵品の増加181百万円等がありましたが、現金及び預金の減少400百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,476百万円、投資有価証券の減少407百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,193百万円減少の21,020百万円となりました。これは、契約負債の増加1,477百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少1,219百万円、電子記録債務の減少1,040百万円、未払法人税等の減少430百万円、完成工事補償引当金の減少257百万円、主として未払金の減少によるその他流動負債の減少332百万円、退職給付に係る負債の減少159百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ778百万円増加の28,085百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加998百万円等の影響によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動により資金が増加いたしました。固定資産の取得、配当金の支払等に資金を使用したことによる結果、400百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、378百万円となりました。これは、仕入債務の減少2,291百万円、棚卸資産の増加1,230百万円、主として未払金の減少等によるその他の減少337百万円、法人税等の支払い670百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上2,098百万円、売上債権の減少1,684百万円、契約負債の増加1,474百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、345百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出286百万円、投資有価証券の取得による支出87百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、530百万円となりました。これは、主に配当金の支払額537百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の経済動向を勘案し、2022年7月29日に公表した2023年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2022年10月31日)公表いたしました「2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,227	10,827
受取手形、売掛金及び契約資産	18,042	16,566
電子記録債権	1,102	996
製品	770	847
仕掛品	1,791	2,764
材料貯蔵品	757	939
その他	1,614	1,693
貸倒引当金	△5	△9
流動資産合計	35,301	34,625
固定資産		
有形固定資産	4,969	4,887
無形固定資産	421	371
投資その他の資産		
投資有価証券	8,372	7,965
その他	1,479	1,281
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	9,827	9,222
固定資産合計	15,219	14,480
資産合計	50,521	49,105
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,607	4,387
電子記録債務	3,723	2,683
1年内返済予定の長期借入金	1,000	500
未払法人税等	661	231
契約負債	1,066	2,543
賞与引当金	865	725
役員賞与引当金	14	-
完成工事補償引当金	1,140	883
受注工事損失引当金	132	111
その他	1,239	907
流動負債合計	15,451	12,974
固定負債		
長期借入金	2,300	2,800
役員報酬BIP信託引当金	89	38
退職給付に係る負債	5,030	4,870
その他	342	336
固定負債合計	7,762	8,046
負債合計	23,213	21,020

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,203	4,203
利益剰余金	17,059	18,057
自己株式	△553	△540
株主資本合計	24,666	25,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,847	3,504
繰延ヘッジ損益	7	△13
為替換算調整勘定	△293	△228
退職給付に係る調整累計額	△921	△854
その他の包括利益累計額合計	2,640	2,407
純資産合計	27,307	28,085
負債純資産合計	50,521	49,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	21,399	21,200
売上原価	17,351	16,273
売上総利益	4,047	4,926
販売費及び一般管理費	2,680	3,023
営業利益	1,367	1,902
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	138	185
為替差益	35	160
その他	32	5
営業外収益合計	206	351
営業外費用		
支払利息	15	15
訴訟関連費用	11	22
支払手数料	27	27
その他	12	25
営業外費用合計	66	91
経常利益	1,507	2,163
特別利益		
投資有価証券売却益	214	-
特別利益合計	214	-
特別損失		
減損損失	92	-
固定資産撤去費用	-	65
特別損失合計	92	65
税金等調整前四半期純利益	1,629	2,098
法人税、住民税及び事業税	396	257
法人税等調整額	77	304
法人税等合計	473	562
四半期純利益	1,155	1,536
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,173	1,536

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,155	1,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	△343
繰延ヘッジ損益	△2	△21
為替換算調整勘定	12	65
退職給付に係る調整額	64	67
その他の包括利益合計	117	△232
四半期包括利益	1,272	1,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,290	1,303
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,629	2,098
減価償却費	269	304
減損損失	92	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△44	△139
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17	△14
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△81	△257
受注工事損失引当金の増減額(△は減少)	△65	△25
役員報酬B I P信託引当金の増減額(△は減少)	△19	△50
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△89	△64
投資有価証券売却損益(△は益)	△214	-
受取利息及び受取配当金	△138	△186
支払利息	15	15
為替差損益(△は益)	△32	△109
売上債権の増減額(△は増加)	5,259	1,684
棚卸資産の増減額(△は増加)	△359	△1,230
前渡金の増減額(△は増加)	△42	5
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,560	△2,291
契約負債の増減額(△は減少)	△439	1,474
その他	△391	△337
小計	2,761	878
利息及び配当金の受取額	138	186
利息の支払額	△15	△15
法人税等の支払額	△1,011	△670
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,873	378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△396	△286
固定資産の売却による収入	-	0
投資有価証券の取得による支出	△4	△87
投資有価証券の売却による収入	249	-
長期貸付けによる支出	-	△0
長期貸付金の回収による収入	2	2
その他	△272	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△421	△345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	1,000
長期借入金の返済による支出	-	△1,000
リース債務の返済による支出	△10	△5
自己株式の売却による収入	42	66
自己株式の取得による支出	△0	△53
配当金の支払額	△537	△537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△506	△530
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	992	△400
現金及び現金同等物の期首残高	7,046	11,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,039	10,826

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,816	5,583	21,399
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,816	5,583	21,399
セグメント利益 (営業利益)	803	564	1,367

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する 売上高	15,044	6,156	21,200
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,044	6,156	21,200
セグメント利益 (営業利益)	918	983	1,902